

家庭教育学級新聞

発行



令和3年度 第4号
教育委員会子ども教育課
令和4年3月15日

令和3年度も終わりを迎えようとしています。新しい年度へ向けていろいろな準備が進められています。春はもうすぐそこです。家庭教育学級新聞も今年度最終号です。主に2学期後半に行われた家庭教育学級の様子を載せました。リレーコラムは、成東中学校鎌田教頭先生の「我が家の子育て」です。

睦岡小 11月18日(木)

代謝をよくするリラックス法

講師：小高公美世 氏 ヨガインストラクター



心地よい音楽と呼吸法で知らず知らずのうちに体の中が浄化されるような感じがしました。無理をしない動きがとても気持ちよく、普段使っていない筋肉も意識できました。小高インストラクターの爽やかなカウントが体のすみまで響き、終わる頃には、体全体が軽くなり、心も体もリフレッシュする一時間半でした。

給食試食会・食育講座

睦岡小 12月16日 講師：猪野 裕子 氏
睦岡小 栄養教諭

蓮沼中 12月17日 講師：齋藤 洋美 氏
山武市健康支援課 管理栄養士

<睦岡小>

給食の準備から始まり、保護者の皆さんは、生徒の頃に戻ったように懐かしく配膳されていました。講話は給食センターの仕組みで給食ができるまでの大変さがわかりました。



<蓮沼中>

美味しくいただいた後、給食委員と保健委員の生徒から給食についての発表がありました。その後成人病予防についての講話があり、子どもの頃から食生活に気をつけることの重要性を改めて感じました。



大平小 12月17日(金)

スマホ・ケータイ安全教室

NTTドコモ職員によるオンライン開催



3年生から6年生までが、オンラインで受講しました。保護者も一緒に見ることで、スマホやケータイに潜む危険性を共有することができました。オンラインゲームによる仲間はずれのドラマは、普段身近におこりそうな内容でした。子ども達同士でそれについて話し合うことで、スマホやケータイをどう使用していったらいいかを考えるよい機会になりました。

松尾小 1月18日(火)

薬物乱用防止教室

講師：千葉県警察本部少年課 天間 多美 氏



6年生を対象にした教室を保護者も一緒に参観しました。薬物とは何か、またその害など動画で見ることで理解が深まりました。たばこの害については、実際に肺の模型を使った実験で、よりリアルに害を確かめることができました。



誘われても
断る勇気



我が家の子育て

山武市立成東中学校 教頭 鎌田 栄治

《赤ちゃん誕生！》



平成11年7月、我が家に長男が誕生しました。ちょっと妻のおなかの中で大きくなりすぎたようで、お産の時は、看護師さんが妻のおなかの上のったり、吸引器を使ったりしてやっと生まれてきました。その5年後、次男が逆子のまま自然分娩で生まれました。赤ちゃんとともに、妻の無事を強く祈っていたことを思い出します。そして、その約2年後、三男が誕生しました。「家族に早く会いたい」と思ったのか、2ヶ月近くも早く生まれてきました。しかし、すぐに家族に会うことはできず、早産児として一ヶ月間、NICU（新生児集中治療室）で過ごしました。



《成長していく喜びと悩み・不安》

そんなこんなで、3人の父親になりました。生まれる前から「うれしい、楽しみ、かわいだろうな。」なんてことは考えていましたが、現実になるとその思いは想像を遙かに超えるもので本当に幸せな気持ちでいっぱいでした。

子育てに関しては、「かわいい、楽しい。」が土台となっているのだと思いますが、成長していく喜びとともに悩み事もたくさん出てきます。「本当にこの育て方で大丈夫かな、子供のためになっているのかな。」なんてことを常に不安に思いながら生活しています。



《我が家で大切にしていること》

そんな毎日ですが、我が家なりに子育てとして大切にしていることを書かせていただきます。

1つ目は家族同士の挨拶です。朝、顔を合わせたら「おはよう。」食事では、「いただきます、ごちそうさま。」出かけるときには「行ってきます」などな

ど、夜寝る前の「おやすみなさい。」まで、お互いが心がけて生活しています。

いってきまーす



次に食事についてです。食べるときの姿勢や食べながらスマホをいじらないなどマナーに関することはもちろんですが、我が家は、家族全員がそろって食べることを最も大切にしています。

現在長男は、県外で一人暮らしているのが無理ですが、その他の4人と私の父がそろって食卓を囲むことがとても重要だと思っています。

同じ食事を囲み、食べながら子供たちとの会話とおして友達とのことや成績のこと、将来のこと、健康のこと、などなど、短い時間ですが、家族の信頼関係を築く大切な時間になっていると思います。

私と妻の仕事の都合や子供たちの部活動の都合で、平日はそろうことは難しいですが、休日は、都合をつけてそろって食べるようにしています。

《終わりに》

男の子3人の子育て、周りからは、「大変ですね。」なんてことを言われたりしていますが、「3倍大変かもしれないけど、その分、楽しさ、喜びも3倍です。」なんて話しています。これから子供たちの自立と家族全員が幸せに生活できるように毎日を大切にしていきたいと思っています。



夢をもつと人は強くなる

今の子どもは冷めていて、将来の夢や希望ももたず、難しい目標はチャレンジする前にあきらめてしまうと言われていています。しかし、子どもは子どもなりに夢や希望をもっています。どんなに小さく、どんなにへんに思えるものでも、その夢や希望に耳を傾けましょう。

また、自分の経験や、長い間にわたって苦勞して夢を実現した人々の生き方などを折にふれて話しましょう。そして人生の目標は汗を流し、失敗を重ねながら達成していくものだ、と、励まし、あたたかく見守っていきましょう。親は子どもの応援団です。

(文部科学省 「家庭教育手帳」より)

